

インパクト超音波
音速／伝搬時間／亀裂深さ 測定装置
UK1401

スプリング付インパクト針を採用し、
低周波超音波を、接触媒質無しで伝搬！



応用範囲

- コンクリート製造工場・打ち込み現場
- 原子力発電所
- 鉄道
- 滑走路のメンテナンス
- 橋梁、トンネルのメンテナンス
- ビルの構造

特徴

- 固定距離間の伝搬時間を測定し、音速自動演算
- 伝搬時間の増加から亀裂深度の測定

カップリング剤不要

スプリング付きインパクト針で安定測定

超音波信号受信の音響シグナル付き

ポケットサイズ

自動スイッチオフ

単位の選択 (mm、m/s または インチ)

外部コンピュータとの赤外線通信

PC 上で受信信号の表示

自動感度調整 (AGC) 装備

距離振幅補正感度 (DAC) 付き

信号強度のレベル表示付き

技術仕様

| | |
|--------------|------------------|
| 時間測定範囲 | 15～100ms |
| 超音波音速測定範囲 | 1500～9990m/s |
| 亀裂深度測定範囲 | 10～50mm |
| 時間と音速測定精度 | ±1% |
| 使用超音波周波数 | 70kHz |
| 送信パルス繰り返し周波数 | 5～20Hz |
| 動作温度 | -20～+45°C |
| 電源 | アルカリ単3 (AA), 3 個 |
| 動作時間 | 100 時間 |
| サイズ | 200x120x35 mm |
| 重量 | 350g |
| データメモリー容量 | 4000 データ |

目的

- 距離を固定した2つの送受信センサー間の超音波伝搬時間から音速を演算
- 伝搬時間の変化による、開口きずの深さ測定
- 伝搬音速を測定し、コンクリート強度／密度の評価
- コンクリートの支柱、梁などの残存強度の評価
- コンクリート表面開口傷の深さ測定
- 岩石の穴、割れ及び複合材料内の異方性と構造などの評価

